報道関係者各位
プレスリリース

2026年11月24日
カンロ株式会社

体験型ファンイベント「カンロ祭 2026」に 450 名が参加！
～食べるだけじゃないキャンディの魅力を、従業員からカンロファンの皆さまへ～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長　村田 哲也、以下カンロ)は、キャンディの新しい魅力を体験できるファンイベント「カンロ祭（まつり）2026」を、2026 年 11 月 14 日(土)に「MY Shokudo Hall ＆ Kitchen」（東京都千代田区）で開催しました。







《カンロファンと従業員がリアルに交流！キャンディを通じてつながりを深めたイベントをレポート》

キャンディ業界トップシェア※を誇るカンロは、社名でもある「カンロ飴」や菓子食品業界で初の“のど飴”「健康のど飴」、大人向けグミの先駆け「ピュレグミ」、次世代食感グミの「グミッツェル」など、キャンディの新たな魅力の探求に挑み続けています。

※株式会社インテージ SRI＋　キャンディ市場 2025 年 1 月～2025 年 12 月計　販売金額シェア

日頃のご愛顧への感謝とファンとの絆を深める場として、カンロはファンの方との交流イベントを定期的に開催しており、企業活動や商品開発の裏側、ブランドの歴史を直接知っていただく機会を設けています。2025 年 11 月に初開催した「カンロ祭 2025」は、事前申し込み制のクローズドなイベントとして実施し、チケットの受付開始からわずか 10 分以内に完売。参加者からは「会社の歴史や取り組みを知り、もっとカンロが好きになった」「商品を深く知ることができて楽しかった」と好評をいただきました。2026 年 7 月には、どなたでも参加いただける入場フリーのイベント「あめとグミしかない!?夏祭り」を開催。「缶バッジ釣り」や「千本引き」など、お祭り気分が味わえるコンテンツを通じて Sweet な体験を創出しました。

この度開催した「カンロ祭 2026」では、より幅広い参加者が興味に応じて楽しめるよう、入場フリーのコンテンツと事前申し込み制の有料コンテンツを展開、450 名にご来場いただきました。開催後アンケートで満足度平均 4.14 点(5 点満点)をいただくとともに、「新たに得たカンロの企業イメージは」という質問では、「親しみやすい」「信頼できる」「遊び心がある」といった項目に多くの票が集まりました。

《好きなグミの詰め合わせ BOX や、廃棄包材をアップサイクルしたキーホルダーなど、さまざまな体験企画を実施》

当日は、カンロ商品への理解を深め、キャンディに親しんでいただける多彩なコンテンツをご用意。「わたしのひとつぶ BOX」では、グミを自分の好みや気分に合わせて詰め合わせられる体験企画を実施しました。診断結果に応じた、その日の気分に合わせたおすすめグミに加え、「ピュレグミ」「カンデミーナ」「マロッシュ」といったカンロの定番人気商品を用意。ワクワクをつめこんだ BOX を作りながら、参加者の皆さまとカンロ従業員とのイベントならではのコミュニケーションが生まれました。





「わたしのひとつぶ BOX」

カンロの飴やグミの製造工程上どうしても生じてしまう廃棄包材をキーホルダーにアップサイクルする「カンロ工房」体験では、参加者は自由に選んだシールやデコレーションパーツを使い、世界に一つだけのカラフルなキーホルダーを制作。カンロ従業員が作り方をサポートしたり、最後の仕上げをしたりと、個性豊かな作品作りを通じて交流を深めました。






「カンロ工房」

また、会場のカンロ従業員がヒントを出しながら参加者と交流する「おかしなクイズ」企画や、「健康のど飴 たたかうマヌカハニー」を使ったのど飴ティーを提供。企業や商品について楽しみながら理解を深めていただくコンテンツとなりました。






「おかしなクイズ」　　のど飴ティー試飲

さらに、「POPUP ストア」では、通常は直営店でしか買えない「ヒトツブカンロ」商品や、「Kanro POCKeT（カンロポケット）」オンラインショップ限定商品も販売。実際に商品を手に取っていただき、商品の特徴やこだわりを直接お話ししながら、お買い物をお楽しみいただきました。

カンロは今後もファンの皆さまとの絆をさらに深めるべく、イベントを通じてお客様との交流をより一層深化してまいります。

■カンロ展開ブランド







■カンロ会社概要

社名　　：　カンロ株式会社
代表　　：　代表取締役社長　村田　哲也
所在地　：　東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
　　東京オペラシティビル 37 階
創業　　：　1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容：　菓子、食品の製造および販売
上場市場：　東証スタンダード市場（証券コード 2216）
URL　　：　コーポレートサイト　https://www.kanro.co.jp/
　　KanroPOCKeT　https://kanro.jp/



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2025 年 9 月～2026 年 8 月累計販売金額シリーズランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。